

ワッター-海の写真展

# 大浦湾の 生きものたち

巡回展

2012年

3月24日(土)13時~19時

3月25日(日)10時~16時

場所:とよなかすてっぷ視聴覚室  
(エトレ豊中5階・阪急豊中駅下車すぐ)

※入場無料 (コーヒー・紅茶付き)

沖縄本島北部大浦川流域 イタジイを主体とする森は今も豊富な自然を残しており  
降り注ぐ雨は森の恵みを取り入れ川となって海に流れて行く

沖縄本島北部、名護市に位置する「大浦湾」。河口にはマングローブが広がり、浅い砂場には海草藻場、沖に向かって泥場やサンゴ群落、60Mに達する深場、平島や長島を囲むリーフ等、多様性に満ちた海には驚くほど沢山の生きものたちが住んでいます。生きものたちが命を繋いでいく姿は感動的で、手付かずのままの自然を残している事は素晴らしい事であり、ワッター海の自慢です。

主催 ジュゴン保護キャンペーンセンター

〒534-0025 大阪市都島区片町 2-9-21 ノグチビル 302 号

<http://sdcc.jp> [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp)

TEL/FAX 06-6353-0514

写真 ダイビングチームすなっくスナフキン

<http://ourawan.com/>  
[snafkin@ourawan.com](mailto:snafkin@ourawan.com)



# ダイビングチーム すなっくスナフキンより



©すなっくスナフキン

『すなっくスナフキン』は、大浦湾をホームグラウンドとしてダイビングを楽しむことができました。しかし今、この海の将来は不安定な状態にあります。私たちは、大浦の自然を映像として記録に残し、多くの人に知ってもらうための活動を始めました。映像は、視覚に直接訴えかけられる表現方法です。私たちが大浦湾で触れる感動は、実際に海に顔をつければわからないことばかりです。しかし映像なら、普段海に接していない人にも、そのイメージが伝わるのではないかと...そんな考えから、私たちは、『大浦湾の生き者たち』と冠した写真展を開催しています。一人でも多くの人々の目に、大浦の自然が映ってくれることを願って。

すなっくスナフキン・HP <http://ourawan.com/>

## ～ジュゴンのメッセージ～

人魚のモデルといわれるジュゴン。沖縄では“ザン”と呼ばれ、古くから民話に登場するなど親まれてきました。また竜宮神として敬われ平和の象徴でもあります。今、そのジュゴンが...。ジュゴンは海草が大好き！辺野古・大浦湾には海草藻場が広がり、大切な生息域となっています。その海が新しく米軍基地を造るために埋め立てられようとしているのです。

「僕らの棲みかを壊さないで...」ジュゴンの声が聴こえてきませんか？戦争の基地のために、ジュゴンのすむ海を壊してしまっているのでしょうか？大浦湾の生きものたちの写真を眺めて一緒に考えませんか。



ジュゴン保護キャンペーンセンターは、絶滅の危機にある沖縄ジュゴンの保護に取り組んでいます。『基地ではなく保護区を』とこの海域をジュゴン保護区にして、豊かな自然と平和な暮らしを守ることを提案しています。

### 同時開催

★参加費無料 コーヒー・紅茶をご用意してお待ちしています



#### ビデオ上映

『沖縄うみさんぽ  
～辺野古・大浦湾』  
『ジュゴンの海』

24日 15時～  
25日 11時～、15時～

#### お話し会

『ジュゴンって知ってる？』  
沖縄ジュゴンの現状、SDCC  
の取り組み、現地での取り組み  
などをお話します。

24日 14時～  
25日 14時～

#### 折り紙教室

『折り紙でジュゴンを  
折ってみませんか』

写真展開催中、随時やります。  
スタッフに声をかけてください  
ね！他にもジュゴングッズ  
作りもできます。

## ジュゴン♥フラッグキャンペーン

9月に韓国・済州島で開催のIUCN世界会議にあなたの声を届けませんか♪ぜひあなたの声(ピースメッセージ)を寄せてください。集まったフラッグで世界中にアピールします！

☆20×20cmの布に油性マジックなどでメッセージやイラストを書いて下さい。布はなんでもOKです。

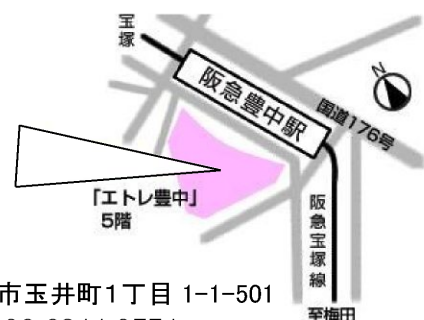
☆送り先は、  
ジュゴン保護キャンペーンセンター  
関西事務所へ

☆写真展会場でも書いて頂けます！



### ◆とよなかすてっぷへのアクセス◆

阪急宝塚線「豊中駅」下車すぐ



豊中市玉井町1丁目 1-1-501  
TEL06-6844-9774